

長崎市立中学校条例の一部を改正する条例

- 概要**

生徒数の減少、校舎の老朽化等を総合的に勘案し、桜馬場中学校及び片淵中学校を統合するのに伴い、両校を廃止し、新たに設置する中学校の名称及び位置を定めるもの。
- 改正内容**

桜馬場中学校及び片淵中学校を廃止し、新たに桜坂中学校を設置する。

 - 名称 長崎市立桜坂中学校
 - 位置 長崎市片淵3丁目2番2号
(分教室：長崎市魚の町5番1号)
- 施行期日**

令和11年4月1日
- 統合計画の概要**

桜馬場中学校、片淵中学校、長崎中学校の統合については、一段階目として、令和11年4月に片淵中学校を仮校舎とし、桜馬場中学校と片淵中学校の統合による新設中学校を設置し、二段階目として、桜馬場中学校の場所に新校舎等が完成したのち、令和16年4月に一段階目で統合した新設中学校を移転するとともに長崎中学校を統合することとしている。
今回は一段階目の統合に関する条例改正を行うもの。

公共施設等LED化事業に係る契約締結について

1 事業概要

2050年の「ゼロカーボンシティ長崎」の実現に向け、一定規模の公共施設等129施設のLED化事業について契約を締結するもの。

2 契約期間

議会の議決を受けた日から令和10年5月31日まで

3 契約概要

(1) 公共施設等LED化事業(1)

ア 施設数 59施設

イ 契約金額 1,179,640,000円

ウ 契約相手方 協和・イナヅマ・機電プラント特定建設工事共同企業体

(2) 公共施設等LED化事業(2)

ア 施設数 70施設

イ 契約金額 1,163,657,000円

ウ 契約相手方 田村・原口・建創テック特定建設工事共同企業体

令和8年6月補正予算

【単独】長崎ペンギン水族館施設整備事業費

長崎ペンギン水族館運営費

5,200万円

415万5千円

長崎ペンギン水族館の亜南極ペンギン室（キングペンギンほか5種51羽を展示）の室温（8℃程度）を保つ空冷式ブラインチラー2基のうち、1基が故障のため稼働停止しました。

一旦、応急的に復旧しましたが、再度、停止するおそれがある状態で、また、設備も経年劣化しているため、2基の更新取替を行います。

亜南極ペンギン室(2F)



あわせて、機器を取り替えるまでの間、稼働機器への熱負荷の低減と、仮に故障した場合に備えた対策を行います。

・取替機器

空冷式ブラインチラー

本体ユニット2台、ポンプ2台 等

・工期

約6か月間（機器納期を含む）

・その他

水族館は開館しながら工事予定（1か月）

本体ユニット(屋上)



ポンプ(2F)



令和8年6月補正予算

【観光施設事業特別会計】

ロープウェイ事業運営費

1,980万円

長崎ロープウェイ稲佐岳駅内に設置しているインバータユニット（※）内部の基盤における本回路が、令和8年4月10日未明の落雷により故障したため、現在は予備回路を使用して仮復旧を行い、運行を継続していますが、今後再度の落雷等が発生した場合には、安全運行に支障を来すおそれがあるほか、長期間の運休につながる可能性もあることから、インバータユニットの交換修繕を行います。

※ 直流を交流に変換し、電圧及び周波数をコントロールすることで、モーターの回転速度を最適化する装置

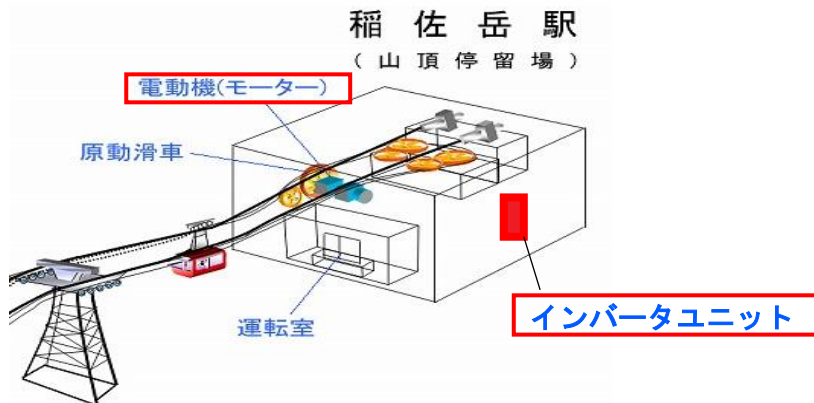


事業内容

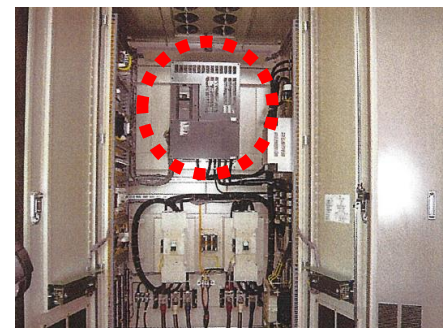
修繕機器：インバータユニット

工期：約4か月（機器製造期間を含む）

その他：ロープウェイを2日間運休のうえ修繕予定



インバータユニット
(赤囲みが交換修繕箇所)



令和8年6月補正予算

こども医療対策費

264万5千円

これから育児を開始する子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、こどもを産み育てたいと考える市民の気持ちを後押しすることを目的に実施する、**0歳児**に係る医療費の自己負担額無償化について、開始時期を前倒しします。

事業の概要

支給額（0歳児）

現在

自己負担額が1医療機関あたり1日上限800円、
ひと月上限1,600円で済むよう支給



12月から

自己負担なし

※調剤薬局については従前から自己負担なし。

主な補正内容

実施時期の前倒しに伴う予算額の増額（0歳児無償化分）

当初予算

R9.1月開始
予算 2,645千円



補正後

R8.12月開始（1か月前倒し）
予算 5,290千円（2,645千円増）

スケジュール

- ・7月～ 周知
- ・11月 対象世帯への個別案内及び受給者証の送付
- ・12月 無償化開始



令和8年6月補正予算

ものづくり支援費（造船人材確保支援費負担金）52万円

本市の基幹産業である造船業は、現在、若手の設計人材の不足により、将来的に事業の継続が困難となることが危惧されています。

県・市・企業連携で行う本事業を通じて、大学生に造船業の魅力に触れてもらうことで、将来の就職先候補としての意識付けを行い、県内造船所における設計人材確保の取組を後押しします。

事業内容

○設計人材の確保を目的に、長崎県・3市（長崎市、佐世保市、西海市）・企業が連携して、大学生を対象とした県内造船所ツアーを実施する

◆ツアーのねらい

造船所見学会に加え、企業社員との交流会等を実施することで、造船業の魅力を伝え、県内造船所を将来の就職候補先としてもらう

◆ツアー回数

年2回

◆ツアー対象者

造船工学や設計工学等を学ぶ大学生（2年生を想定）
30名程度（各回15名程度）、学生参加無料(旅費、宿泊等含)

大手造船所は設計人材確保が課題



協力会社は、設計部門を持たない企業も多く、図面は大手頼みの傾向



大手造船所の設計が弱まると、サプライチェーン全体の設計力が衰退



令和8年6月補正予算

【単独】公園施設整備事業費 公園施設長寿命化 4,770万円

公園等維持管理費（管理運営費） 719万6千円

稲佐山公園の中腹駐車場と山頂展望台を結ぶ長崎稲佐山スロープカーは、本年3月中旬から4月上旬において緊急停止が複数回発生したことから、4月5日から運行を休止しています。

緊急停止の主な原因は、電気系統保護部品の摩耗に伴い、受電がストップする不具合が発生したことによるものであったため、部品の更新を行うものです。

また、長崎稲佐山スロープカー運休期間の代替措置として、無料シャトルバスを運行します。

🚧 工事内容

- ◆電気系統保護部品更新 L=3,000m
(レール延長500m、1レール3本×2レールの計6本)

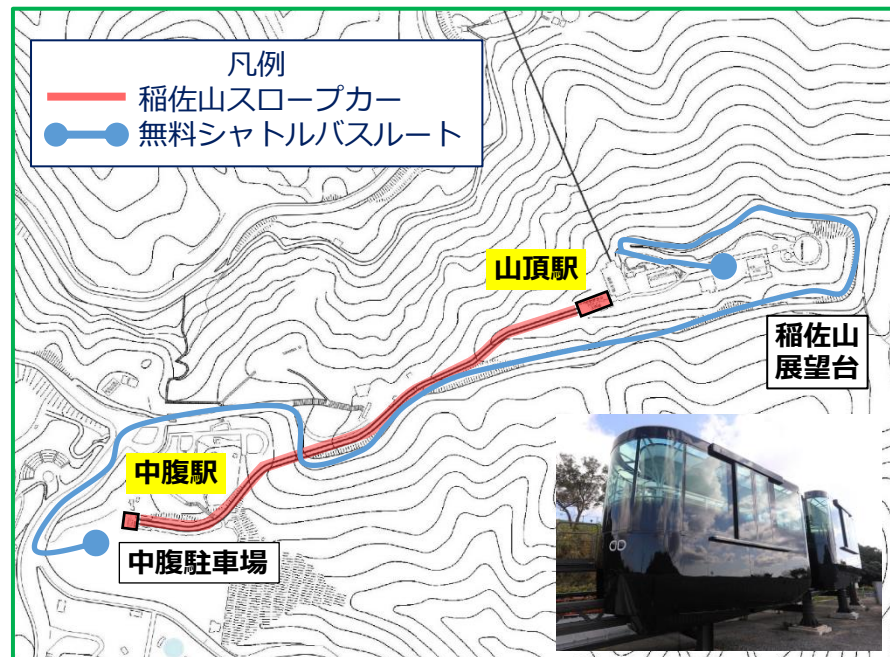
📅 工事期間

- ◆令和8年10月30日まで

🚌 無料シャトルバス概要

期間	時間
1 ロープウェイ定期点検 6月8日(月)～7月10日(金)の土日	18時～22時
2 お盆 8月8日(土)～8月16日(日)	10時～22時
3 シルバーウィーク 9月19日(土)～9月23日(水)	10時～22時

📍 位置図



中学校部活動地域展開・地域連携費 2,307万円

国の地方スポーツ振興費補助金及び地方文化芸術振興費補助金を活用し、地域クラブ及び地域クラブに所属する生徒の保護者の負担を軽減することで、中学校部活動地域展開の一層の推進を図ります。

事業内容

○認定地域クラブ活動費補助金

- (1) 概要
地域クラブの休日の活動に係る費用を補助する。
- (2) 補助対象者
長崎市の認定地域クラブ
- (3) 補助対象経費
休日の地域クラブ活動の実施に要する経費
(人件費、旅費、通信運搬費、印刷製本費、会議費、備品費、消耗品費、保険料、委託費、補助金等)
- (4) 補助額
「参加生徒数、指導者数及び活動回数に応じて国が定める補助単価(上限額)」と「活動に要した費用から参加費等の収入を除いた額」を比較し、いずれか少ない額
※令和8年4月分の経費から適用する。

○経済的困窮世帯における認定地域クラブ活動費補助金

- (1) 概要
経済的理由により、地域クラブ活動費の負担が困難な世帯に対し、必要な経費を支援する。
- (2) 補助対象者
長崎市の認定地域クラブで活動を行う生徒の保護者のうち
ア 生活保護世帯に属する者
イ 市民税非課税世帯に属する者
ウ 就学援助世帯に属する者
- (3) 補助対象経費
地域クラブ活動の実施に要する参加費及び保険料
- (4) 補助額
地域クラブ活動の実施に要する参加費及び保険料の合計額
(上限：年額36,800円)
※令和8年4月分の経費から適用する。